秋田大学派遣交換留学申請書

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| ふりがな |  | | | | | | | | | 写　真  （データ添付の場合カラー印刷） |
| 氏　　名 |  | | | | | | | | |
| 生年月日（年齢） | 西暦　　 年　　月 　　日　（満　　　 歳） | | | | | | | | |
| 所　　属 | 学部/研究科  学科/課程　　　　　　コース | | | | | | 学籍番号 | | |  |
| 学　　年 | | |  |
| 連 絡 先 | 現住所 |  | | | | | | | | |
| 電話番号１ | （自宅・携帯） | | | | | | | | |
| 電話番号２ | （自宅・携帯） | | | | | | | | |
| ﾒｰﾙｱﾄﾞﾚｽ１ |  | | | | | | | | |
| ﾒｰﾙｱﾄﾞﾚｽ２ |  | | | | | | | | |
| 留学希望先大学 | 国・地域名 | |  | | | | | | | |
| 大学名 | | （日本語表記）　　　　　　　　　　　　　　大学 | | | | | | | |
| （原語表記） | | | | | | | |
| （英語表記） | | | | | | | |
| 留学希望期間 | 西暦　　　　年　　　　月　　　～　　　　年　　　　月（　　か月間） | | | | | | | | | |
| 語 学 力  （スコア・級等） | 英語(TOEFL-iBT) | | | 英語(TOEFL-ITP) | | 英語（その他） | | | その他言語 | |
| 点 | | | 点 | |  | | |  | |
| 海外渡航歴 | 1.なし  2 あり　※海外渡航歴がある場合，直近の渡航先・目的・期間を以下に記すこと | | | | | | | | | |
| 渡航先 | | | | 目　的 | | | 期　間 | | |
|  | | | |  | | | 年　月～　年　月 | | |
|  | | | |  | | | 年　月～　年　月 | | |
| みらい創造基金  学生海外派遣支援  事業 | 1.希望する　2.希望しない  ※希望する場合，募集要項の「１１．秋田大学みらい創造基金学生海外派遣支援事業」を確認すること（提出書類あり） | | | | | | | | | |
| ＪＡＳＳＯ奨学金  （※「秋田大学地域課題解決プログラム」のみ対象） | 1.希望する　2.希望しない  ※希望する場合，募集要項の「１２．（独）日本学生支援機構（ＪＡＳＳＯ）海外留学支援制度奨学金（「ＪＡＳＳＯ奨学金」）」を確認すること（提出書類あり） | | | | | | | | | |
| 他の奨学金・留学  プログラム等 | 1.応募していない  2.応募している（応募予定を含む）　※募集要項を添付（コピー可） | | | | | | | | | |

　年　　月　　日現在

1.志望動機（※以下，明朝体，11ポイントで記入すること）

1-1.から1-4.までで，計1200字程度で書くこと

1-1. 留学の動機づけとなった原体験

1-2. 交換留学を希望するに至った経緯

1-3. 留学希望先大学を選んだ理由

1-4. 希望先大学で学びたい内容とその理由

※JASSO奨学金の受給希望者（「秋田大学課題解決プログラム」への参加希望者）は、本プログラムの目的に合致した内容となるよう留意すること。本プログラムの必須科目についても、どのような科目を履修するのか具体的に記述すること。

【参考：秋田大学課題解決プログラムについて】

秋田大学課題解決プログラムは、高い専門性を有しながらも分野横断的な視点を持ち、文化的背景の異なる者と連携して社会の課題解決に資することができる高度な問題解決能力を持つ人物を育成することが目的であり、その目的を達成するため、以下の(1)～(3)の科目全てを履修することが必須である。

(1)地域課題の解決に関する科目

高齢者の社会参加、コンパクトシティ、地域の観光資源を活用したインバウンド事業の展開等、近い将来、秋田や日本の他の地域でも起こりうる共通の地域課題の解決策について、現地学生と交流しながら、フィールドワークや交流事業等の演習型の授業及び課外活動に参加することにより、海外の先行事例等を通じて学ぶ。

(2)派遣先国の言語科目

上記の地域課題解決に関する科目の履修等において、現地での生の声を聞けるよう、派遣先国の現地の言語を学ぶ。

(3)専門科目

学部等において、地域課題の解決に資する専門知識を学ぶ。

2.留学準備状況

2-1. から2-5.までで，計1200字程度で書くこと。2-2,2-3は指導教員に，2-4,2-5は協定校窓口教員に相談すること

2-1. 語学要件を満たしているかどうか。語学要件がない場合，派遣先大学での教授言語の学習状況。

2-2. 留学希望期間の設定理由

2-3. 派遣先大学での学習・研究，卒業までの履修計画および単位認定の見通し

2-4. 留学希望先の国・地域の状況および生活面での注意事項

2-5. 派遣先大学に関する基本的な情報

3.留学先で学んだことを本学卒業・修了までの学習にどう活かすか（200字程度）

4.留学先で学んだことを本学卒業・修了後，どう活かすか（200字程度）

5.帰国後，本学の国際化にどのように貢献するか（200字程度）

6.留学に係る経費の試算

費目の例：

・国内移動費，国際線航空運賃（往復）

・留学先での住居費（月Ａ万円，Ｂか月）

・派遣留学先での生活費（月Ｘ万円，Ｙか月）

・留学中の秋田大学の授業料

・パスポート取得費用，海外旅行保険，OSSMA費用, 予防接種（必要な場合），

通信費（スマホなど）

・（自宅外生の場合のみ）出発時の引越し，帰国時の再入居費

・その他，現地で購入する物（寝具，生活用品など）

2022年度　秋田大学派遣交換留学候補者推薦書

高等教育グローバルセンター長　　殿

所属・職

氏　 名

下記学生との関係

下記の学生を，　　　　　　　　　　　　　大学への派遣交換留学候補者として適当と認め，

|  |  |
| --- | --- |
| ふりがな |  |
| 学生氏名 |  |
| 学生所属等 | 学部　　　　　 　　　　 　　課程  　　　　　　　　　　 　 　研究科　　　　　 　　　　 　　学科 |
| 推薦理由 | |
| 推薦者署名 |  |

推薦いたします。

※指導教員と学生の交換留学希望先大学の窓口教員が同一である場合，該当指導教員は本推薦書の作成対象外とします。また指導教員が未定の場合には，本学の専任教員で被推薦者をよく知る教員が作成してください。

※作成後，厳封の上，学生に渡していただきますようお願いいたします。

JASSO奨学金申請希望の場合のみ、提出してください

JASSO海外留学支援制度　応募申請に際し、家計基準適確性判定に係る質問事項（学部生）

※大学院生は、本紙ではなく学生本人の収入を証明する書類を提出してください。

①世帯人員　※本人を含む同一生計を営む世帯の人数・・・　　人

基本的に同一の住民票に記載されている方を同一生計とします。

ただし、同一の住民票に記載されていなくても同一生計とする場合は以下のとおり。

就学のため、別居／生計維持者が単身赴任で別居／病気療養のため一時別居／父母に扶養されている祖父母が別居

②本人以外の就学者の人数・・・　　人

（いる場合は、内訳より該当する項目を選択してください。）

　<内訳>

・就学前（幼稚園児等）

・小学校

・中学校

・高等学校　　　　　　　　　　　　　　　　（国・公立）

・高等専門学校1～3年次　　　　　　　　　 （私 　立）

・高等専門学校４、５年次・専攻科 自宅から通学

・大学　　　　　　　　　　　　　　　　　　 自宅外から通学

・専修学校（高等課程） ※高等学校以上は、上記項目で該当するもの

・専修学校（専門課程）　　　　　　　　　　 も選択してください。

③母子・父子家庭ですか？・・・　はい　/　いいえ

④世帯人員に障害者がいる場合・・・　　人

⑤家計支持者が別居していますか？・・・　はい　/　いいえ

　→「はい」の場合、その別居のために支出している家賃・光熱費等の支出額を記入して

ください。・・・　　　　　　　　　円（年額） 別居が1年に満たない場合は、年間の実費を推算。

⑥長期療養者がいますか？・・・　はい　/　いいえ

　→「はい」の場合、その療養に要する実費を記入してください。・・・　　　　　　　　円（年額）

長期療養者とは、6か月以上療養中の人または療養を必要とする人。

療養開始から6か月経過していない場合は、申込日時点までの金額により年額を推算。

⑦火災・風水害等により収入減・支出増となった世帯は、その増減額を記入してください。

　・・・　　　　　　　　　円

⑧今現在、秋田大学への通学は・・・　自宅から　/　自宅外から

⑨現在、他に受給している奨学金はありますか？・・・はい　/　いいえ

→「はい」の場合、種類と月額を記入してください。・・・

氏名